

爽やか。乾燥に強く育てやすい。

< 植物名 >

マーガレット
モクシュンギク

水やり

乾燥気味を好むが、夏の乾燥のし過ぎは苦手なので、敷わらなどをして乾燥を防ぐと良い。

置き場所

日向を好む。

用土肥料

元肥と10月と2月頃の追肥に、緩効性化成肥料を施す。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木(春)

冬越し

冬越しには-3 以上必要。

使い方 花壇、鉢植え

学名 Argyranthemum

英名

属名 アルギランテムム

科名 キク

性状(分類) 常緑多年草又は低木

原産地 カナリー諸島

花の色 白・黄・桃

開花期 4月～6月

購入時期

草丈 20～120 cm

ID 82

季節 春 夏

JFコード 14243



冬越しと置き場所

日向を好む。腐植に富み、水はけが良い土壌を好む為、培養土に川砂などを2割位混ぜて植えつける。過湿が苦手な為、梅雨時などは雨がなるべく当たらない場所で管理。冬越しには-3 以上必要。

その他の解説

基本的には乾燥気味を好むが、夏に乾燥のし過ぎで弱ってしまうことがある。元肥と10月と2月頃の追肥に、緩効性化成肥料を施す。

特徴1

乾燥気味を好むが、夏の乾燥のし過ぎは苦手なので、敷わらなどをして乾燥を防ぐと良い。萎凋病や青枯病の発生を防ぐ為に、土壌消毒をするとう良い。

特徴2

爽やかな草姿と、乾燥に強く育てやすいのが魅力。マーガレットは品種が豊富で、一重・八重・丁字・小輪・大輪咲き、白花・黄花などがある。和名のモクシュンギクは、シュンギクに似ていることからつけられたそう。霜の降りない地方では、茎が木質化して大株になり、露地に植えたままでも冬を越すことができる。